

令和元年度 函館市地域リハビリテーション活動支援事業報告会

函館市では、「介護予防活動に主体的に取り組む町会や地域団体（通いの場等）」、「介護保険事業所」に対して、専門職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士、管理栄養士／栄養士）を派遣し、「自立支援の視点」での講話や運動指導を行う事業を実施しております。



「カ任せ」ではなく、「声かけ」と「少しの介助」で動きやすくなることがあります。

今年度は、数多くの地域団体にご利用いただき、「来年度もぜひ使いたい」という要望も数多くいただいております。「地域に出て話をするって、どんな感じなんだろう?」「他の担当者はどういう工夫をしたんだろう?」と感じているみなさん!ぜひ、本報告会に参加して、事業への理解を深めてみませんか?

ご参加ください

日時:令和2年 3月14日(土) 13時半~16時(開場:13時)

会場:函館市総合保健センター(函館市五稜郭町23番1号)

※駐車場あり(中央図書館も使用できますが、乗り合わせや公共交通機関のご利用をお願いします)

<参集者>

- ・函館市内に勤務する理学療法士、作業療法士、言語聴覚士
管理栄養士・栄養士
- ・函館市地域包括支援センター職員
- ・函館市内の介護事業所職員 <定員80人>

★参加申込★

裏面に必要事項を記入の上、高齢福祉課迄。

<内 容>

(1)挨拶

(2)事業概要/報告 (13:35~13:55)

令和元年度実績報告(4~2月迄)

発表者:函館市保健福祉部高齢福祉課 主任(理学療法士) 真壁悦子



身体状況に合わせて、道具(福祉用具やスイッチ)を工夫(作成)し、「ひとりでもできる」為の提案等を行います。

(3)講義 (13:55~14:10)

「専門職が地域で何を? (地域で活動するとは)」

発表者:公益社団法人北海道栄養士会函館支部 支部長:木幡 恵子

栄養士



バランスの良い食事が「低栄養」「認知症予防」につながる。

(4)体験発表 (14:20~15:20)

発表者:①一般社団法人北海道リハビリテーション専門職協会

理学療法士:疋田 将悟 作業療法士:大井 雅人

言語聴覚士:小笠原 聡之

②公益社団法人北海道栄養士会函館支部 管理栄養士:若森 右

③利用団体の声(アンケート内容他)

(5)意見交換会/グループワーク (15:20~15:50)

*テーマ「通いの場ってどんなかんじ?」「実際に担当してみて気づいたことは?」等予定

(6)函館市からのお知らせ/アンケート実施 (15:50~16:00)

聞こえの問題は、高齢者の認知機能の低下にも関わっているといわれています。コミュニケーション(交流)を保つことが認知症予防に!

ST



本申込書に必要事項を記入の上、FAXしていただくか、「3月14日報告会参加希望」と明記の上、「氏名」「病院・施設・事業所名」「連絡先電話番号」を記入して、下記の宛先へ、E-mailでお申込み願います。(定員 80人)

○申込締切:令和2年 2月28日(金) ※定員にない次第締切

病院名/施設名/事業所名		住 所	
電話番号		E-mail :	
職種	氏名	職種	氏名



【申込み・問合せ先】

〒040-8666

函館市東雲町4-13

電 話 : 0138-21-3081

函館市保健福祉部

F A X : 0138-26-5936

高齢福祉課

E-mail : kaigoyobou@city.hakodate.hokkaido.jp

介護予防・認知症担当

(担当 真壁・小野)

